

社協だより いこま No. 123

令和5年
1月6日発行

安心・安全な暮らしの実現

子どもの福祉

高齢者支援

地域のかけ橋

障がい者支援

生活困窮者支援

地域福祉の向上



続きは中面へ

市内郵便局との連携を深めます
この度、当協議会と生駒市内郵便局は、子どもの福祉に関することや生活困窮者支援、安心・安全な暮らしの実現などの6分野において、包括的連携協定を締結しました。
これまでも地域に密着した郵便局の強みを活かして、共同募金箱の通年設置や認知症の方を支えるボランティア養成講座の広報協力などで連携してきましたが、今後もそれぞれが有する強みを有効に活用しながら連携を深め、地域福祉の向上を目指します。

編集と発行

社会福祉法人 生駒市社会福祉協議会

<https://ikomashakyo.or.jp/>

〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目6番12号 (生駒セイセイビル4階)

TEL.0743-75-0234 FAX.0743-73-0533

障害者週間 (12月3日～9日)



ポスター展

障害者週間は、障害者の福祉についての関心と理解を深め、障害者があらゆる活動に参加するために定められており、本協議会では、毎年関係団体と協力しながら啓発活動を行っています。



街頭啓発

ポスター展には、市内の小中学校から応募をいただき、市役所と福祉センターで展示をしました。また、市内3か所で、ポスターやポケットティッシュを用いて街頭啓発を行いました。
12月3日は、東京2020パラリンピック銀メダリストの大矢勇気氏をお招きして講演会を開催しました。16歳のときに転落事故で脊髄を損傷し、車いす生活になられたご自身の半生を振り返りながら、「私の体験そして未来」と題してお話をいただきました。

認知症支援隊養成講座に参加しませんか

～認知症になっても暮らしやすいまちづくり～

認知症の方には、「楽しみにしている地域の集いの場に行きたいけど、日付や時間を忘れてしまう」といった困りごとがあります。「集いの場への同行や日時確認の電話連絡」など、少し手助けをするだけで、引き続き安心して地域での生活を送ることができます。なにか特別なことをするのではなく、認知症についての正しい理解を深め、温かく見守り支援する、誰もが暮らしやすいまちづくりと一緒に考えてみませんか。



みなさまのご意見やご感想をお待ちしています。次回「社協だよりいこま」は4月に発行予定です。



- とき 令和5年 2月10日・17日・24日の3日間
いずれも 金曜日 13時30分～15時30分
- ところ 生駒セイセイビル
- 対象 市内に住み、認知症支援隊として活動できる人
- 定員 30名 (申込順)
- 申込 生駒市社会福祉協議会まで電話 (☎75-0234) か FAX (☎73-0533 氏名、住所、電話番号記載)、または直接

参加費
無料

ボランティア活動保険 更新手続きについて

ボランティア活動保険を継続するには、毎年更新手続きが必要です。
新規の保険加入と同様に、毎年3月1日から手続きできます。



◆受付・問合せ
生駒市社会福祉協議会 Tel : 75-0234

赤い羽根共同募金運動 ご協力ありがとうございました

今年度は、いただいたご寄付をコロナ禍で生活にお困りのかたの支援や災害ボランティア養成講座等に使用させていただきました。

今後とも赤い羽根共同募金へのご協力を、よろしくお願いします。



生駒市社会福祉協議会 × 郵便局

学校用品回収箱の設置



郵便局内に学校用品回収箱を設置し、必要とする子育て世帯へ配布します。



包括的連携協定ではこのような取り組みを話しあっています。



イベントの広報

社協の講座、イベント等のお知らせを周知します。



子ども食堂支援

子ども食堂の支援や、見守りを支援します。



▲協定締結式の様子

この他にもさまざまな支援に取り組んでいきます！

相談日一覧

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。



相談の種類	相談員	とき	ところ	予約	連絡先
心配ごと相談	民生委員 児童委員	2/2・3/2 午後1時～午後4時	生駒セイセイビル 4階 (元町1-6-12)	—	生駒市社会福祉協議会 TEL : 75-0234 FAX : 73-0533 (土、日、祝日を除く)
無料家計相談	司法書士 社協職員	1/11・2/8・3/8 午後1時30分～ 午後3時30分		要	生駒市くらしと しごと支援センター TEL : 0120-883-132 (土、日、祝日を除く)
成年後見制度 無料相談	司法書士 社協職員	1/19・2/16・3/16 午後1時30分～ 午後4時30分	生駒市福祉センター (さつき台2-6-1)	要	生駒市権利擁護 支援センター TEL : 73-0780 FAX : 73-0294 (日、月、祝日を除く)
高齢者・障がい者の ための無料法律相談	弁護士	1/12・1/26・2/9 ・3/9・3/23 午後1時30分～ 午後3時30分		要	

相談は無料で、秘密は固く守られます。日時など変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

善意銀行の預託者

令和4年9月中旬～
令和4年12月上旬

●ダイドードリンコ株式会社

(敬称略)

11/26

災害ボランティアセンター
運営訓練をおこないました



自然災害が発生した後、いち早く被災者が元の生活に戻るよう支援する活動に「災害ボランティア」があります。
令和4年9月に連続して発生した台風14号15号は、静岡県に大きな被害をもたらしました。被災地では約1カ月で延べ3千人以上の災害ボランティアが活動に参加されました(全国社会福祉協議会調べ)。
ボランティアの方々が安全に、円滑に活動をおこなえるよう支援する拠点が災害ボランティアセンターです。
訓練当日は、社協職員だけではなく、災害ボランティア養成講座の受講者や、ボランティアネットワークの方々などにも参加して頂きました。
災害時には、行政や社会福祉協議会だけでなく、地域の連携が大切になります。今後も、各種講座や訓練を通じて連携の輪を広げて参ります。

